



# ちとせたい

学校だより 第10号  
令和8年 1月23日  
六ヶ所村立千歳平小学校  
文責：教頭

## 自然と共に

校長 尾崎修一

あけましておめでとうございます。2026年（令和8年）がスタートしました。

昨年度の冬は「災害級の大雪」と報道されていたように、異常なまでの降雪量（積雪量）でした。それに比べて今シーズンは、クリスマスに雪が無いなど（青森市で積雪ゼロの“雪なしクリスマス”は22年ぶりだそうです），このまま雪が降らなければいいなあと思っていましたが、やはり甘くはなかったですね。年末年始にそれなりに降り、仕事始めとなった週にも結構降り、気付けば、ほぼ平年並みという感じでしょうか。校庭の鉄棒がすっぽり雪に埋まった昨シーズンは、とにかく雪かきが大変で、毎回汗びっしょりでした。ポジティブに考えれば、良い運動になっていたという解釈もできます。そんな大雪だった昨シーズンの体験があるからか、今シーズンは少なく感じますね。青森県は雪国なので、雪が降って（積もって）当たり前。逆に雪が無い方が異常という捉え方もできます。直近では、令和元年度の冬が「ほぼ無いに等しい」と思えるほど少なかったはずです。当時勤めていた学校のグラウンドは、所々草が見える程度で、除雪でできた小さな雪山（千歳平のわくわく塾前面の高さ程）で、無理やりスキーの練習をさせて覚えていました（その学校には「スキー教室」があり、初心者の3年生に練習させないとスキー場には行かせられました）。ちなみに、その次の年（令和2年度）は、前年とは打って変わってものすごく雪が多くかったです。その学校のグラウンドは、地域の排雪場の一つにもなっていたので、スキー用の雪山を作ってくれていました。その雪山が、2階建て校舎よりも高くなってしまいびっくりでした（津軽地方の話なので、六ヶ所はどうだったのかは分かりません）。



除雪車によって体育馆脇に押し出され雪山です。昨年程ではありませんが、例年の同時期よりは多いようです。

ここまで雪に関する話でしたが、私たちの生活は、自然環境・状況にものすごく影響されます。昨年1年間だけでも、『地震』での建物倒壊、土砂崩れ、交通麻痺、津波警報での避難など。『大雨（台風含む）・大雪』での河川反乱、浸水、建物倒壊、倒木、リンゴの木の雪害、車の立ち往生など。『猛暑』での野菜・果物の被害、魚介類の被害、熱中症、生態系への影響などがありました。さらに、『熊（地域によっては猪や猿や鹿なども）の活動』が、これまでとは違うものになっていて、様々な被害によって社会問題となりました。私個人としては、「令和の米騒動」が一番印象に残っています（この問題は、自然だけでなく、米の流通方法という人為的なこともあります）。いずれにしても、自然が人間社会に与える影響はすさまじく、時には脅威となります。かと言って、人間社会と自然を切り離すことはできません。自然があるからこそ、人間が生きていられるというのも事実です。だから、自然を敬い、人間の知恵と技術によって自然とうまく関わり合っていく必要があります。そういう意味でも、環境教育は生きていく上で大事な学習だと思っています。

そんな自然とそれなりに触れ合ったであろう冬休みが終わり、迎えた1月15日（木）。子どもたちが学校に戻ってきました。3学期はとても短く、出校日数は1～5年生が48日、6年生が44日しかありません。今年度のまとめ、次の学年への準備としての大重要な期間です。3学期で欠席しないためには、まずは健康・安全第一です。手洗い・うがい・手指の消毒、状況によってはマスク着用、交通事故や雪に関する事故に遭わないなど、健康・安全に対する備えと行動が必要となります。3学期も、子どもたちが安全に楽しく充実した学校生活を送れるよう、保護者の皆様並びに地域や関係各位のご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

## ■ 子どもたちの活動の紹介① [ 4年 青の煌めきダンス発表 ]

1月10日（土）、イオンモール下田で「青の煌めき国スポ・障スポ応援フェス」に参加しました。2階まで吹き抜けの場所が会場で、1階はもちろんのこと、2階からも見ている人がいるなど、たくさんの観客がいました。そんな多くの観客に横から上から見られる中で、4年生11名は、堂々と青の煌めきダンスを披露しました。初めての会場で、しかも、今まで踊った中で一番せまい場所だったため、少し大変でしたが、立ち位置確認とリハーサルの短時間の練習で、なんとか本番に臨めました。今まで、カクヒログループスーパーアリーナでのコンテストの他、スワニーのステージ、千歳平地区体育館のステージと、様々なイベントでのダンスを経験していただけあって、最高のパフォーマンスを發揮し、会場を盛り上げていました。回数を重ねるごとに、ダンスが更に上達しています。

1月24日（土）には、カクヒログループスーパーアリーナに於いて、青森ワツツホーム戦オープニングに出演します。今後もイベントへの参加がありそうです。



## ■ 子どもたちの活動の紹介② [ 全校児童 避難訓練 ]

1月16日（金），地震の後に家庭科室で火災発生を想定した避難訓練を行いました。今回の訓練は、冬季の避難経路及び避難方法を知り、指示に従って安全に避難しようとする態度を育てることがねらいです。

児童は、放送の指示をしっかりと聞いて机の下に入り、その後は学級担任の指示に従って、素早く児童玄関に移動し、非常口を確認することができました。降雪時は、普段使える非常口が使えない箇所もあります。普段から、慌てずに落ち着いて避難できることを目指しています。



## ◎ 2月行事予定

- 3日（火）6年二中一日入学（二中）
- 4日（水）全校集会 一日入学
- 5日（木）マス計算コンテスト
- 6日（金）5時間授業（職員会議のため）
- 9日（月）6年校外学習（ユニバース上北町店）
- 10日（火）1・2年昔あそび 委員会（児童会総会リハーサル）  
村教育委員会第2回授業参観訪問
- 11日（水）建国記念の日
- 12日（木）読み聞かせ
- 13日（金）5年冬期理科教室（環境研）
- 16日（月）2・5年校外学習（千歳平はるき公園）
- 17日（火）児童会総会 3年6時間授業
- 18日（水）縄跳び持久跳び大会
- 19日（木）4年校外学習（村立郷土館） 委員会（3年生参加）
- 20日（金）村教育奨励賞・スポーツ賞表彰式  
スクールカウンセラー来校（本年度最後）
- 23日（月）天皇誕生日
- 26日（木）3年校外学習（村立郷土館）
- 27日（金）第4回学習参観日

## ■ 子どもたちの活動の紹介③ [ 1・2年生活科 おもちゃランド練習 ]

1月22日（木），おもちゃランドの練習を行いました。1月26日（月）に千歳平こども園の年長の子を招待し、一緒に遊ぶ活動をするので、そのための練習です。ルールを分かりやすく伝えたり、やり方を教えたりする練習をしました。また、当日の昼休みには1階ワークスペースで、全校児童が自由参加で遊ぶ企画も予定しています。

1・2年生は、お兄さん・お姉さんとして年長の子を迎えて、楽しく遊んでくれることと思います。

